

資料2 意識調査

1 市民アンケート調査の概要

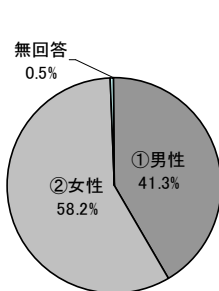
本計画の策定にあたり、環境問題や地域の環境に対する意識、将来の方向性についての意向を把握し、計画内容に反映することを目的とし、市民アンケート調査を行いました。

概要については以下のとおりです。

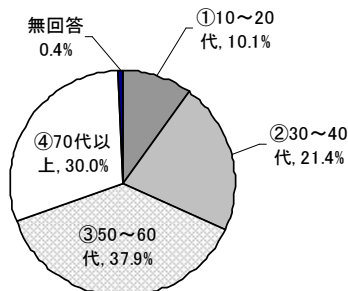
① 市民

- (1) 調査方法：市内に居住する18歳以上の住民から無作為に選んだ2,000名に、アンケート票を郵送配布し、郵送で回収
- (2) 調査期間：平成21年10月1～15日(15日間)
- (3) 回収状況：以下のとおり

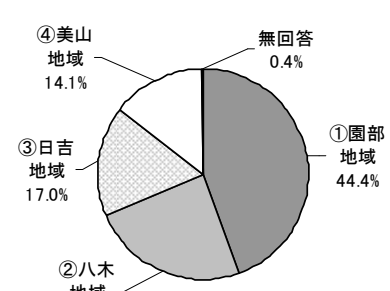
| 配布数 | 回答数 | 回収率 |
|-------|-----|-------|
| 2,000 | 849 | 42.5% |



[性別]



[年齢]

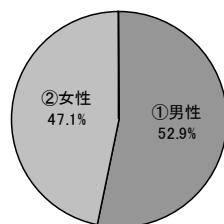


[居住地域]

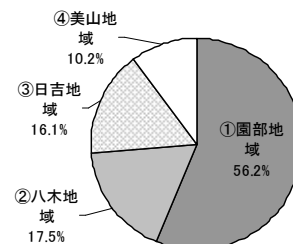
② 中学生

- (1) 調査方法：市内4中学校の2年生全生徒を対象とし、先生による手配・手回収で実施
- (2) 調査期間：平成21年10月中旬
- (3) 回収状況：以下のとおり

| 配布数 | 回答数 | 回収率 |
|-----|-----|--------|
| 274 | 274 | 100.0% |



[性別]



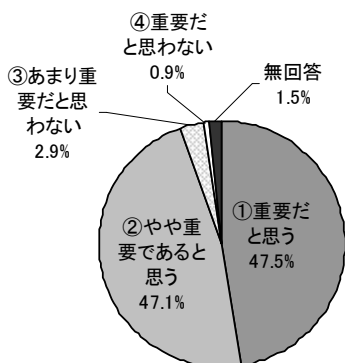
[居住地域]

2 市民アンケート調査結果

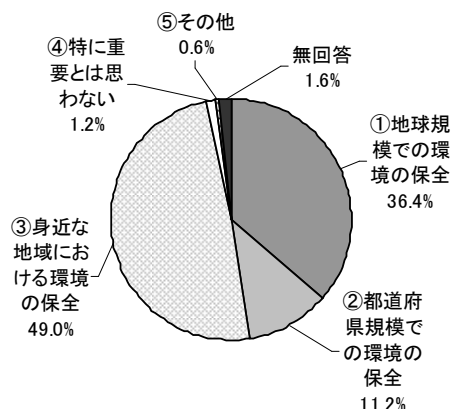
① 市民

【環境に対する考えについて】

⇒環境を保全することは重要であるという認識が高く、また身近な地域の環境を守る必要があるという認識を持っている人が多くなっています。



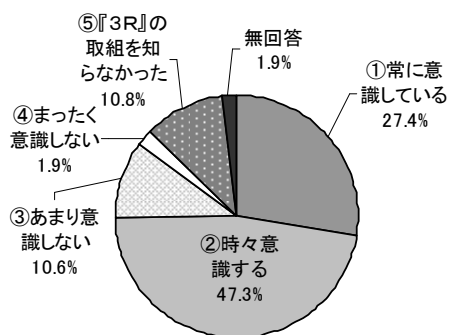
Q 環境を保全するということをごどのようにお考えですか？



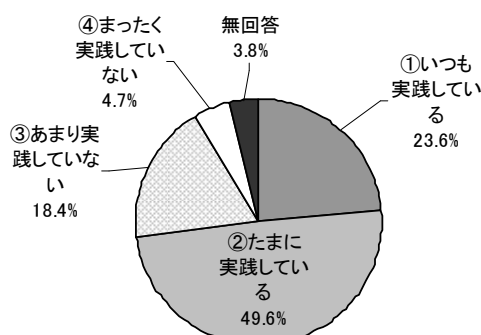
Q どのような規模の環境の保全が最も重要であると考えますか？

【循環型社会に関することについて】

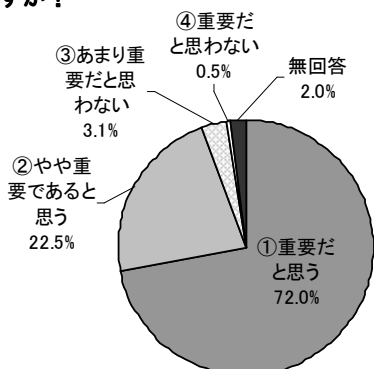
⇒『3R』については概ね認識されており、多くの人が実際に取り組んでいます。また、資源を地域内で有効利用することは重要であるという認識も高くなっています。



Q 日常生活の中で『3R』を意識していますか？



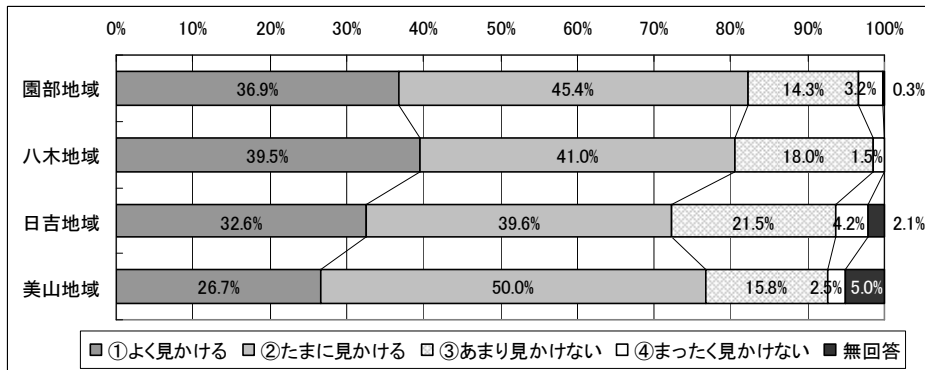
Q 日常生活の中で『3R』を実践していますか？



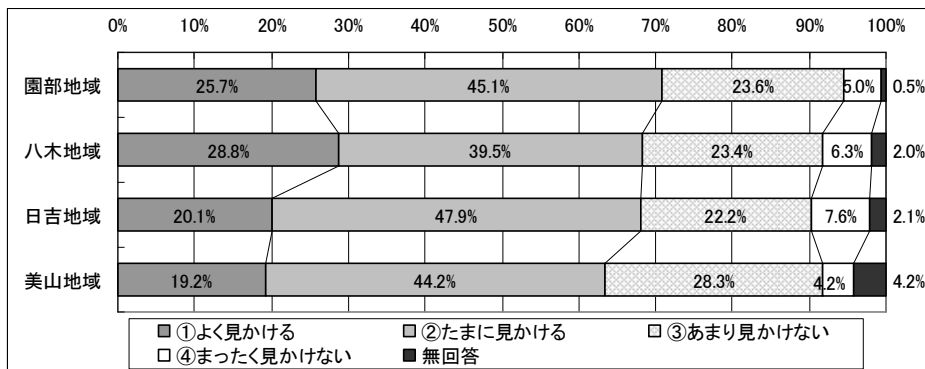
Q 地域の資源を地域の中で有効利用する取り組みについてどのようにお考えですか？

【ごみの問題について】

⇒ごみのポイ捨て、不法投棄は、多少地域差があるものの、市全域において高い割合で“ある”と認識されており、対策が必要です。



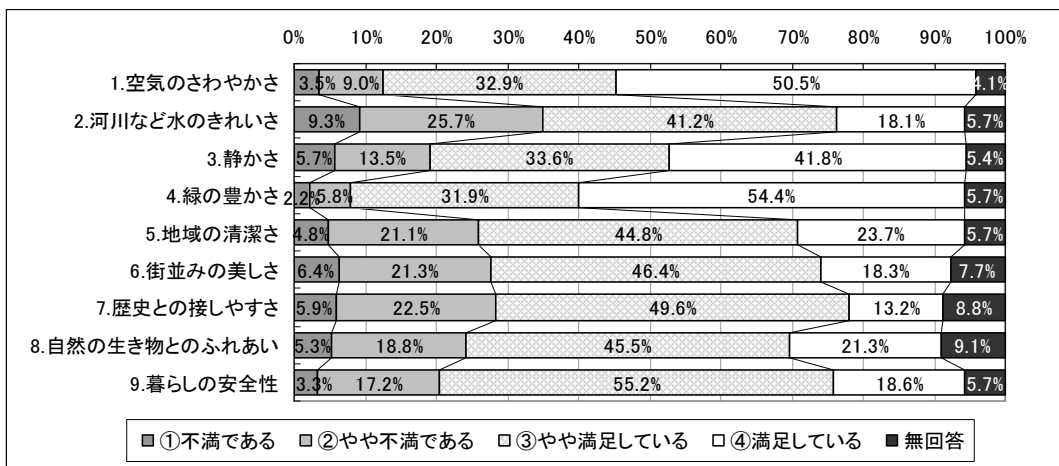
Q 市内でごみのポイ捨てを見かけますか？



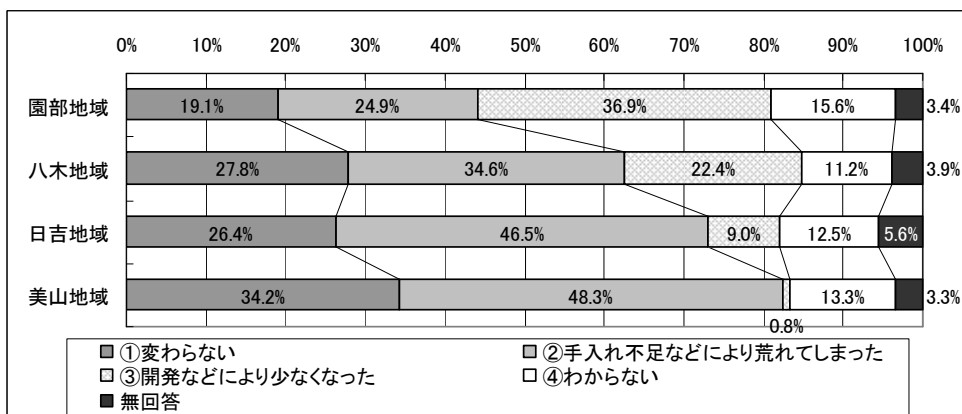
Q 市内で不法投棄を見かけますか？

【あなたが住んでいる地域の環境について】

⇒すべての地域において地域の環境に対する関心が高く、また満足度も高くなっており、特に、空気、静けさ、緑についての満足度が高い状況です。しかしながら、自然環境については、開発や手入れ不足などが影響しているという認識が高くなっていきます。



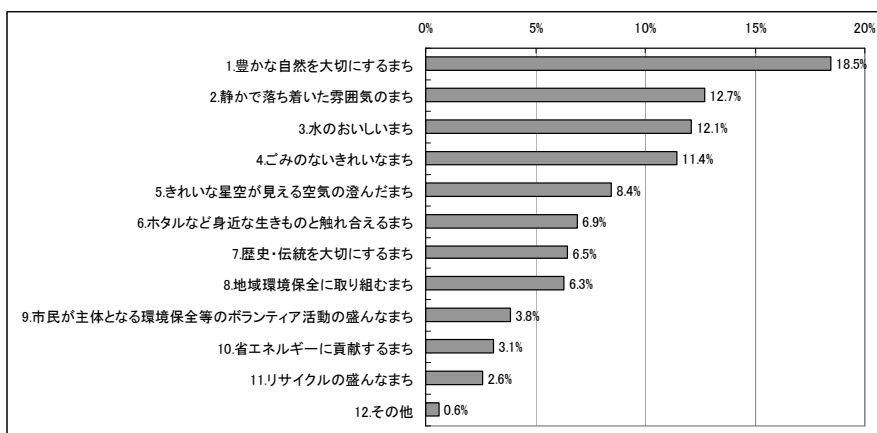
Q お住まいの地域の環境についてどう思いますか？



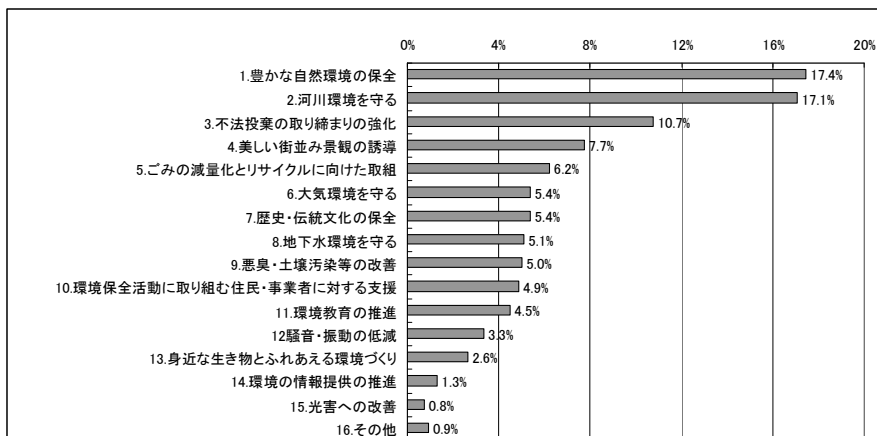
Q 地域の身近な自然は10年前と比べて変わりましたか？

【南丹市全体の環境について】

⇒市の将来のイメージとしては、“豊かな自然を大切にすまち”、“静かで落ち着いた雰囲気すまち”、“水のおいしいまち”が求められています。また、環境保全のため市に求める施策としては、特に“自然環境の保全”、“河川環境の保全”、また“不法投棄の取り締まり強化”の数が多くなっています。



Q あなたが望む将来のイメージに近いものはどれですか？

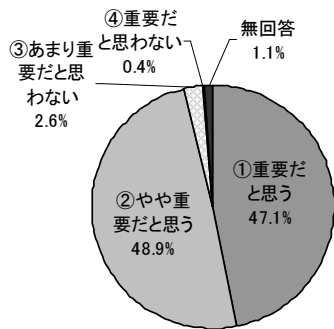


Q 南丹市の環境を守るために、市に進めてほしい対策は何ですか？

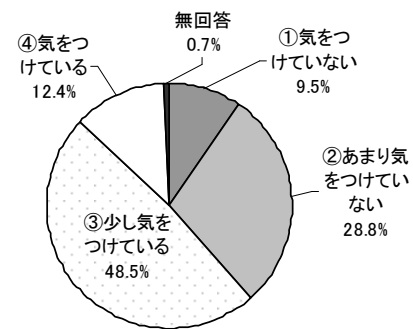
② 中学生

【環境に対する考え・取り組み状況について】

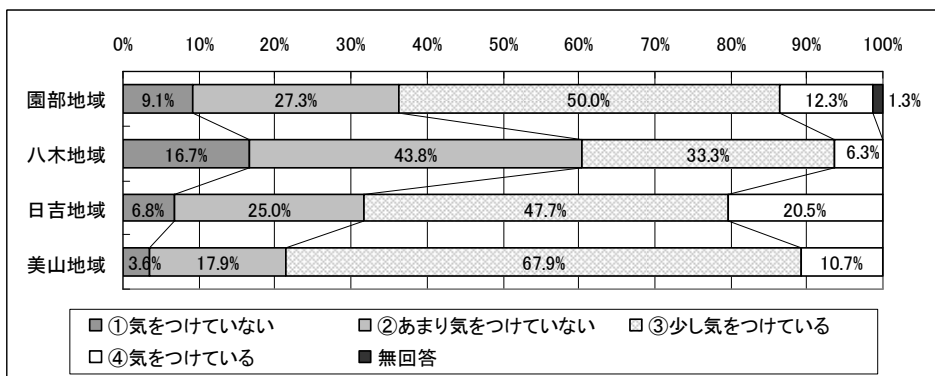
⇒環境を保全することは重要であるという認識を持っている生徒は9割以上を占めています。それに対し、実生活では約6割の家庭においてある程度環境へ配慮した生活が送られており、重要であるという認識を実際の行動に結びつけて行く必要があります。



Q 環境を保全するという事への考え方



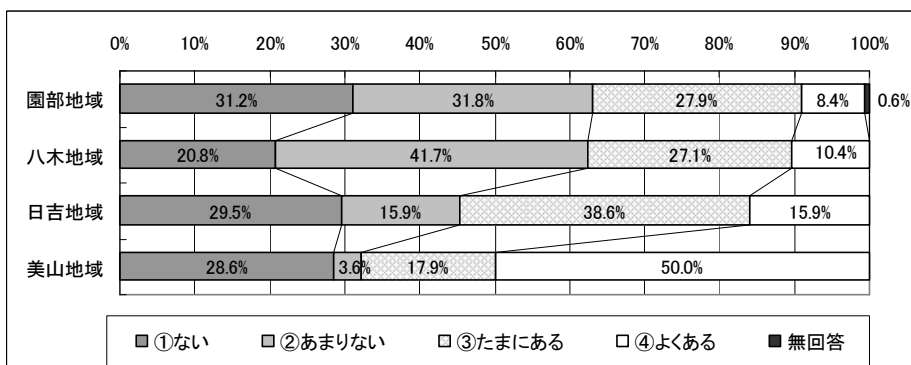
Q あなたのご家族は、環境に気をつけた生活をしていますか？



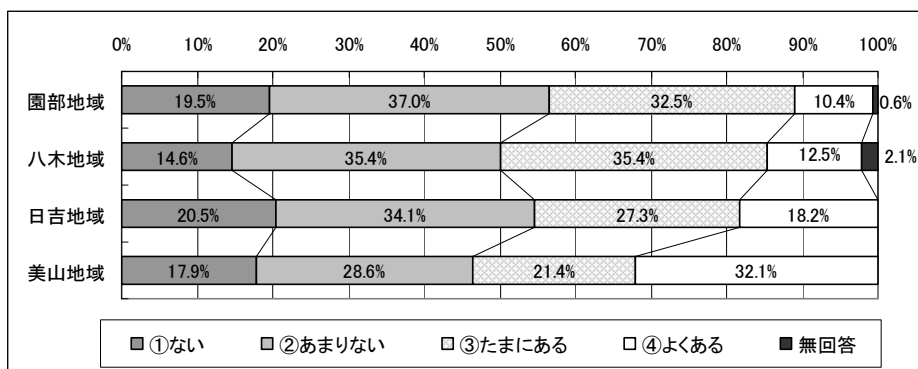
Q あなたのご家族は、環境に気をつけた生活をしていると思いますか？【地域別】

【自然とのふれあいについて】

⇒山や川で遊んだことがある生徒の割合はともに4割強を占めています。地域別にみると、川について、美山、日吉の割合が特に高くなっており、市内でも地域差が大きいです。



Q 市内の川で遊んだことが今までにありますか？

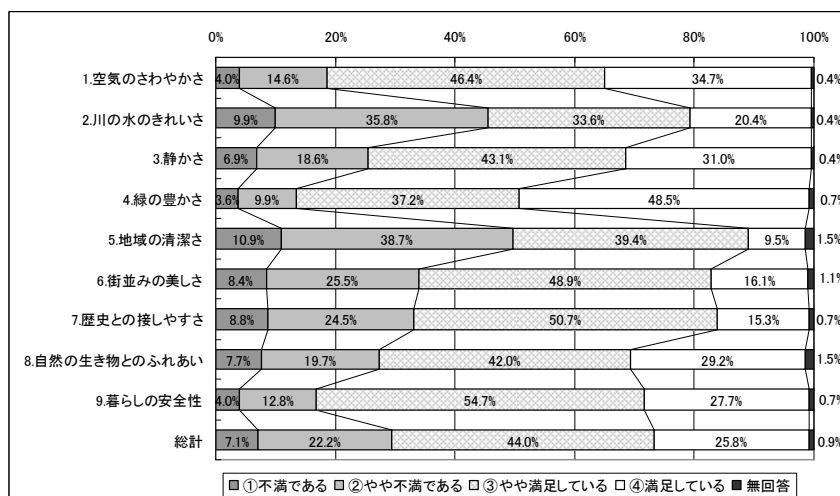


Q 市内の身近な山などで遊んだことが今までにありますか？

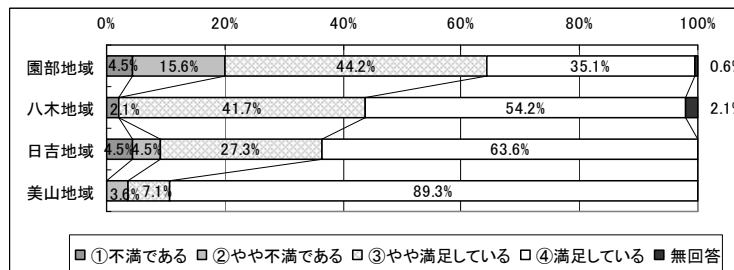
【地域の環境について】

⇒住んでいる地域の環境については、緑の豊かさ、暮らしの安全性、空気のさわやかさについての満足度が高く、地域の清潔さ、川の水のきれいさについては低くなっています。緑の豊かさ、地域の清潔さについて地域別にみると、地域によって満足度などに差があることがわかります。

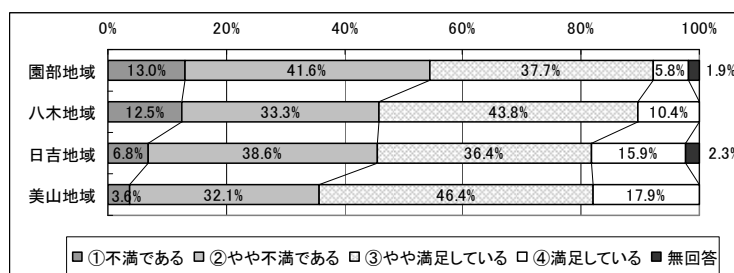
Q お住まいの地域の環境に対して、どう思いますか？



Q お住まいの地域の緑の豊かさに対して、どう思いますか？

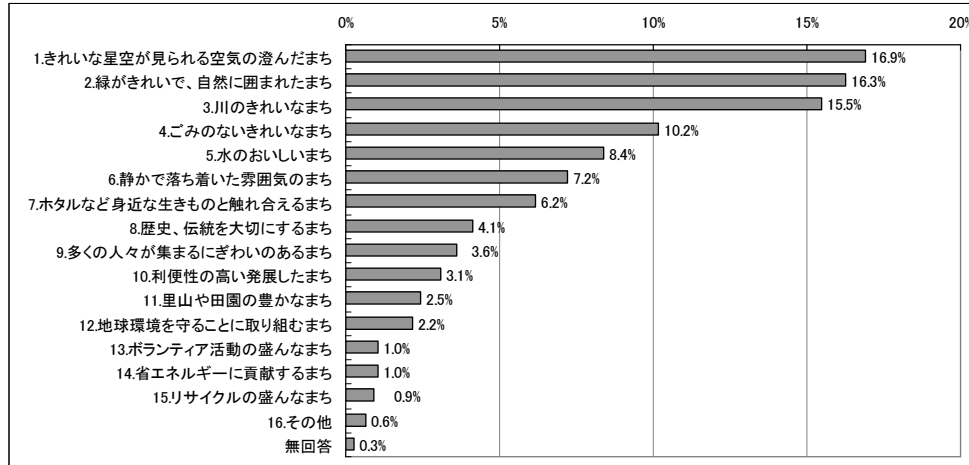


Q お住まいの地域の清潔さに対して、どう思いますか？



【南丹市全体の環境について】

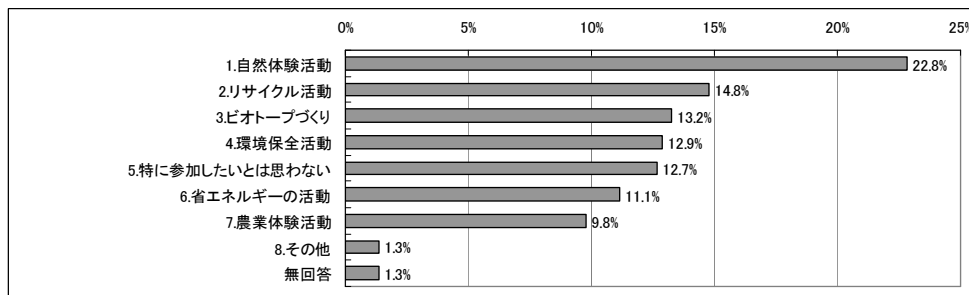
⇒市の将来のイメージとしては、“きれいな星空が見られる空気の澄んだまち”、“緑がきれいで、自然に囲まれたまち”、“川のきれいなまち”が求められていることがわかります。



Q あなたが望む将来のイメージに近いものはどれですか？

【環境保全活動への参加について】

⇒環境保全活動の中で関心が高いものとして、自然体験活動が特に高く、次いでリサイクル活動となっています。また、特に参加したいとは思わないとの回答も1割強を占めています。



Q 環境を保全していく上で、参加するとしたらどのような活動に参加してみたいと思いますか？